



目々こうしん

文前川 未来

二〇二四年を迎え もう一か月が過ぎようとしています。皆さんいかがお過ごしでしょうか。
今年からは年始めから 全国各地でいろいろと大変なことが起き どの心落ち着かない日々だなあと感じています。
まだまだ始まったばかりの二〇二四年ですから 皆さんのこれから先の日常が穏やかでありますように、どうかよい一年になりますようにと願うばかりです。

天龍村のことを全く知らない、訪れたことがないという方に向けて、村紹介の小さなパンフレットを制作しました。主にイベントなどで配布する用で、村の一部分だけでも知ってもらえるよう、絞りに絞った情報をまとめました。最初は「ちやうと村に親しみを持ってもらえる程度に」という気持ちで作り始めたのですが、改めて村の情報を集めていると、知てほしいことが沢山出てきて、限られたスペースに載せるための取捨選択にとても時間がかかりました。できるだけ見やすく分かりやすく、手に取りやすいパンフレットになればという意図で内容とデザインを考えて作らせていただいたので、少しでも村に興味を持ち、たり行ってみたいと思ったり、あくまでも天龍村を知る『はじめの一歩的なもの』としてまず見てもらい、今ある様々なパンフレットとこちらのほうが断然詳しく情報をのせてあるので、と合わせて村のことを紹介していけたらと思っています。



ギュギュッと詰め込みました

なんだか心が落ち着かない、なんとなく不安、イライラする、身体が疲れているなど、今回は心の不調に寄り添ってくれるツボを紹介。年末年始を越えどこか疲れを感じやすくなるこの時期に、ぜひ試してみてください。

★手のひらの真ん中からエネルギーを放出する
気持ちを楽しめるツボ

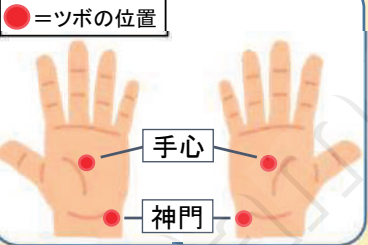
★自律神経の乱れを抑え
気持ちを落ち着かせてくれるツボ

【手心 しんしん】

★手のひらの真ん中
手の甲を反対の手で支え
親指の先で一〇秒ほど
強めに圧をかける

【神門 しんもん】

★手首のシワの小指側のくぼみ
手首のシワの小指側のくぼみを見つけたら、そこを親指の指先で一〇秒ほど圧をかける



モチの 天龍やんやんや

文 望月ひとみ

辰年。天「龍」村が光を放つ一年に。天龍村に住まうみなさん、訪れたみなさんが心身ともに充実し、やんやとすこやかに過ごせるよう、農作を主としつつその他移住促進やPR活動、交流拠点づくり等にも取り組んでいきたいと思っています。本年もよろしく願いいたします。



●ていざなす栽培

今年作付け用の種まきを元日より開始。まずは、なす台木専用の種まきです。現在ていざなすは接ぎ木苗（台木と穂木を接いだ苗）で栽培しており、穂木のていざなすの種は、種取り専用圃場にて、無農薬かつ竹支柱や藁のマルチ等自然の資材を使って、板倉ていざなす組合長が収穫しています。今回はとくによい出来だそうで、実にはぎっしりとうつくしい種が入っていました。種を取り出し、一度乾燥させたのち、まいて穂木を育てます。

伝統野菜として栽培を続けるために種取りは一番重要と感じます。すべての生き物は種があつてこそ生まれ、土と空気があつてこそ育ちます。種も人もよろこぶ、天龍の土と空気、大事にしたいです。



●つくること

自分の手を動かして何かを作るのは楽しいことと感じていますが、みなさんはどうでしょうか。なるべく、自分で、または誰かが心をこめてつくったものが身の回りに多くある暮らしをしたいと思っています。先月は天龍村伝統のゆべしをツメモガキさんご指導の下、作らせていただいたり、小学校行事でしめ縄やおやすみをみなさんと作りました。自身でもしめ縄を作っていました。自身でもしめ縄を作っていました（右写真）。しめ縄が編めればいろいろアレンジできます。飾る木や実を探すのも楽しいです。遠い話ですが、今年の年末にはみなでしめ縄作りをつくる会などできればと思います。天龍産のわら・松・竹・梅・南天・飯田の水引など素材は身近にたくさんあります。ぜひ活かしていきたいでしょう。

今年もよろしくお願い致します。

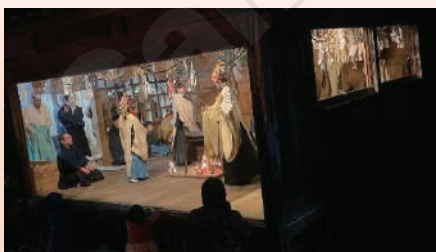
加藤まゆみ

令和6年1月25日
第129号
編集：加藤まゆみ

ありが隊新聞



今年もよろしく願います



◆お片付け
（ガレージセール）
今年度初めから食器の回収、ガレージセール開催など行ってきましたが、村内でのリサイクル等は厳しいので、今月末と来月に村外で行われるフリーマーケットに村のPRも兼ねて行く事になりました。また、ご報告させていただきます。

おそうじ道⑨ 「家電の掃除のススメ」

炊飯器掃除のコツ…外せるものはすべて外して洗う

外側はキッチンのお煙で汚れやすいので、固く絞ったぬれ布巾などで全体を拭きましよう。また、蒸気口にでんぐん質の汚れがたまっていると、蒸気が抜けにくくなって余計な電力を使うこともあります。内フタのパッキンなども含め、洗えるパーツはすべて外して、しっかりと洗って汚れを落としてみてください。

電子レンジ掃除のコツ…こびりついた汚れには蒸気が効く

油煙で汚れた外側は、固く絞ったぬれ布巾で拭き掃除を。庫内は飛び散った食品や油で汚れやすく、次に使うときに蒸気で汚れが落ちてきたり、臭いが移ったりする可能性があります。2分ほどあたためると蒸気で汚れがゆるみ、拭き取りやすくなります。庫内の汚れが落ちにくい場合は、タオルをぬらす水に重曹を溶かし入れましよう。割合は、水1リットルに対して重曹大さじ1。油などの汚れは酸性なので、アルカリ性の重曹で中和すると落ちやすくなります。なお、機種によってはスチーム機能を利用してお手入れできるものもあるため、取扱説明書でご確認を：



一月の活動内容

新年明けましておめでとうございませう。今年もよろしくお願ひします。

自身の活動としましては、先月に引き続き天龍村の歴史書籍の制作に向けた原稿の作成を行いました。

魚が食べたい「私」と肉を食べたい「みんな」

共同体と聞くと形のあるものを思い浮かべがちですが、共同体は形のあるものではなく、形のないもの、つまり性質であると思ひます。

例えば、五人でご飯を食べに行つたとします。そういう時はたいてい何を食べるかで話し合ひます。その時、自分は魚を食べたい意思を表明したと仮定します。しかし、他の四人は肉を食べたい意思を表明しました。もし多数決で決定される場合、五人が形成する集団意思は、「肉が食べたい」ということになりませう。一方で集団意思とは違ひ、自分の意思、つまり個人意思は「魚が食べたい」意思があるので、集団意思と個人意思は対立することになります。

個人意思と集団意思

「自分はこうしたいのに」といった個人意思と、「でもみんなに合わせなくてはならない」といった集団意思は、自己の中で複雑に絡み合ひ、矛盾と葛藤を抱えることになりませう。

その矛盾を解決する最もてつと早い方法は、個人意思と集団意思を一体化させることです。つまり、個人意思を否定して集団意思と一体化させるか、集団意思を否定して個人意思と一体化させるかです。

例えば先程の例だと、魚が食べたい個人意思を否定して集団の肉を食べたい意思に「合わせて」魚を食べたい意思を表明しないことです。逆に魚を食べたい個人意思を強固に主張して、集団意思である肉を食べたい意思を圧殺させることです。

しかしどちらの場合でも、共同体は形成されませう。個人意思と集団意思が対立したとき、個人意思と集団意思をどちらも否定しているからです。自分の意思を表明せず集団に合わせることは、自分にとつても集団にとつても良い結果にはなりませう。

個と集団の両立

「自分はこうしたいのに」といった個人意思と「でもみんなに合わせなくてはならない」といった集団意思は両立が可能です。両立してこそ個人と集団の間に共通感覚が生まれ、共同体が形成されませう。

魚が食べたい事と肉を食べるべきであることは、両立できません。いくらでも解決方法はあるますが、一例として魚料理と肉料理があるお店を選べば両立します。そうならなくとも、個人意思を表明すれば、たとえ魚を食べられなくとも、個人意思を表明したことは、集団意思に認識されませう。

では、なぜ個人意思は表明しづらいのでしょうか。個人意思が表明しづらい状況になるのは、集団から排斥される恐れがあるからです。過去に自分の個人意思を表明して否定された過去をもつ場合は、中々個人意思を表明することができなくなりませう。しかしだからといって集団が、個人意思を肯定すれば良いわけではありませう。そんなことをしたらみんなが勝手気ままに個人意思を表明して集団はバラバラに原子化します。重要なことは、個人意思の否定や肯定ではなく、「批判」をすることです。個人と集団がお互いに批判を

繰り返すことです。個人意思と集団意思を両立させることができるのは、批判をして個人意思と集団意思をすり合わせる必要がありませう。

物事や人物を否定するのと批判することの違いは、信頼関係を構築する意思の有無です。批判ができるのは、信頼関係を構築する意思があるからです。

個人意思を圧殺して集団に合わせることは、結果として集団への帰属意識の低下につながり、さらに個人の自信の喪失にもつながりませう。

共同体の形成が必要だと思ひます。自由と集団の権力維持は対立しますが必ず両立できます。むしろ両立不可能だと判断すると、個人を集団に合わせるか、集団を個人に合わせる結果になります。

集団を形成しているのは、ひとりひとりの個人です。個人の自由から集団の権力が形成されます。逆に集団の権力から個人の自由が担保されませう。

記 大石 航平

まつかわの活動

「十二月中旬～一月中旬」

松川友哉

●和知野川キャンプ場

・十二月の状況…冬季になりお客様は一段落。売上は令和四年と比べて約半減の約十五万円程でした。要因は様々あると思ひますが主な要因は、十二月上旬の気温が氷点下まで下がり、スタッドレス無の中京圏のお客様の来場が少なくなつたことが大きいと考えています。冬キャンプは設備の良いキャンプ場にお客様は集中しがちです。現在のキャンプ場設備などを考えると今後冬季はこの程度の売上かなと思ひています。ですが、今後自身で運営を考えたい時、冬季の収入について色々考えるきっかけになりました。オフシーズンに、村内で自分の経験を生かした仕事ができないかなと考えています。

・チューチューバー来村…人気アウトドア系チューチューバーの「やぎちゃん」が来村し、キャンプ場やおきよめの湯などを巡つて動画を作成し公開されました。

・チャンネル名…やまぐつく やぎちゃん
動画名…DIY改造なし【車中泊】誰もいない真冬の森で女ひとり
是非ご覧ください！

●坂部の冬祭り

昨年から神子の仲間入りをさせていただき、四年ぶりの通常開催に参加することができました。お祭りが終わるまで体力持つのかなと不安もありましたが、楽しいお祭りはあつたという間に終わつてしまいました。お誘いだき本場にありがとうございませう。来年のお祭りもできますよう自分のできることをやりたいと思ひます。子供も参加させていただき楽しくやりきれたようです。いまでも毎日、兄弟で「かやせ」をやるほど家族でお祭り好きになりました。

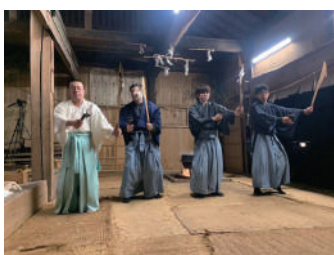
■和知野川キャンプ場 営業中

売店…毎週土曜日十時～十七時
ワチカフェ…毎週土曜日十三時～十七時
モーニング…毎週日曜日七時～十時

●松川携帯…090-4549-3223

2月3日(土)
10:00-15:00

森林活用P主催
薪割りイベント
@キャンプ場
WACHI CAFÉ営業
遊びに来てね



十二月からの活動

(文・篠田 大樹)

十二月中旬にゆずの収穫は終わりましたが全部は獲り切れず、七百キロほどの収穫量になりました。来年度以降はもっと早くから収穫して獲り残しが無いようにしたいと思ひます。

二十三日には毎年恒例の蕎麦打ちをして一人暮らしのお年寄りのお宅に蕎麦をお届けしました。例年はつゆを入れたり、蕎麦をおりに入れたりするような作業をよくしていましたが、今回は最初から最後まで蕎麦打ちをやらせていただき貴重な体験になりました。

年末には日本の紅茶発祥の地という静岡の丸子紅茶にお邪魔して、加工の極意を聞いたり加工機械を見せていただいたり、実際に紅茶を淹れていただいたりと大変勉強になりました。

一月に入つてからは十三日に東京の銀座MAGANOでお茶の会、茶畑オーナーの習・募集のイベントを開催しました。イベントには予想以上の十七名の方々に越えたいだき、大変盛況で逆にお話出来ない人がいるのが心残りになるくらいでした。オーナーになりたいと言つてくださった方もおり今後が楽しみです。

冬の間は農閑期ではありますが繁忙期に手が回らなかつた部分の整備や土作りなど毎年なんだ忙しくしています。今年も気を抜かず頑張つていきたいと思ひます。



銀座MAGANOのイベントの様子。